

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	伊井産婦人科病院
所在地	熊本県熊本市中央区大江本町8-15
現行の許可病床数 （病床機能）	47床（急性期）
病床稼働率 （H30年度）※	38.1% ※国のルールにより平成30年度稼働率を記載
変更後の 許可病床数	0床
減少前の病床機能を急性 期として選択している理 由	開業以来産科を主とし診療を行っており、婦人科手術も年間100例を超えていた。常時入院患者の100%が急性期である。
病床数の減少前の役割	分娩や帝王切開手術また婦人科手術を行ってきた。熊本市内に限らず周辺市町村からの患者も多く、1963年開業以来、熊本市内においては有数の出産数を取扱ってきた（特に無痛分娩は来院患者からの支持を受けていた）。また25年前から婦人科手術に腹腔鏡を一早く取り入れ熊本県内外からの患者も受け入れてきた。
病床数の減少後の役割	分娩や手術を止めて外来診療に重点化するが、分娩までの妊婦健診は引き続き行う。連携病院の妊婦健診患者の受け入れを行うことで、連携病院の妊婦さんの外来待ち時間の短縮を図るとともに当院の妊婦健診患者を増やしていく。近年需要が多い不妊症治療は人工授精まで行い、体外受精などは連携病院と相互に治療を行う。婦人科診療は従来どおりとし、今後も妊婦健診、不妊治療、婦人科部門で地域医療に貢献して行く。
病床数減少のスケジュール	令和5年9月1日から病床休止 令和6年1月31日47床減少 令和6年2月1日無床診療所開設
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙1のとおり

## 計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	伊井産婦人科病院
-------	----------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数	0	47				47	47
	稼働病床数	0	47				47	47
令和元年度病床機能報告	許可病床数	0	47				47	47
	稼働病床数	0	47				47	47
令和2年4月1日時点	許可病床数	0	47				47	47
	稼働病床数	0	47				47	47
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和6年3月31日時点(計画完了時) (令和6年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数	0	0				0	0
	稼働病床数	0	0				0	0

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	医療法人社団 中耳サージセンター熊本未来 熊本未来クリニック
所在地	熊本県熊本市北区清水新地3丁目1番23号
現行の許可病床数 (病床機能)	5床（急性期）
病床稼働率 (H30年度)※	14.2% ※国のルールにより平成30年度稼働率を記載
変更後の 許可病床数	2床
減少前の病床機能を急性 期として選択している理 由	中耳手術に専門特化した短期入院施設として、入院は全例全身 麻酔手術症例で有るため、急性期機能として登録した。
病床数の減少前の役割	開業当時、熊本県では基幹病院を含め、殆ど対応出来る施設・ 術者が無かった鼓室形成術に専門特化した九州初めてのの中耳 サージセンターとしてH22年に設立し、開業以来、耳の手術の 全国ランキングTOP20を毎年維持する症例数を行ってきた。
病床数の減少後の役割	形成外科過疎地の熊本県で、形成外科診療を広め、専門医が少 ないことで弊害が出ている面を是正する為、外来診療に重点化 することで地域医療に貢献していきたい。他方、熊本県には形 成外科医が少なく、入院を要する手術の需要が有る。特に入院 を要する手術の内乳房再建手術は行える施設や認定医が少ない ため、入院病床は2床で要望に応じていく。
病床数減少のスケジュール	令和5年4月～令和6年3月迄休院 令和6年3月31日 3床減少 令和6年4月 にしむら形成外科クリニック（2床）として開院
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙1のとおり

## 計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	医療法人社団 中耳サージセンター熊本未来 熊本未来クリニック
-------	--------------------------------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数	0	5	0	0	0	5	5
	稼働病床数	0	5	0	0	0	5	5
令和元年度病床機能報告	許可病床数	0	5	0	0	0	5	5
	稼働病床数	0	5	0	0	0	5	5
令和2年4月1日時点	許可病床数	0	5	0	0	0	5	5
	稼働病床数	0	5	0	0	0	5	5
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和〇年〇月〇時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和6年3月31日時点(計画完了時) (令和6年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数	0	2	0	0	0	2	2
	稼働病床数	0	2	0	0	0	2	2

※対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	医療法人出田会 呉服町診療所
所在地	熊本県熊本市中央区呉服町 1 - 2 1
現行の許可病床数 (病床機能)	急性期 16 床
病床稼働率 (H30年度)※	57.1% ※国のルールにより平成30年度稼働率を記載
変更後の 許可病床数	0 床
減少前の病床機能を急性期 として選択している理由	同一法人傘下で当院に隣接する出田眼科病院の常時入院患者のほぼ100%が眼科手術後の急性期患者である。当院は分院の有床診療所として本院と緊密に連携し、出田眼科病院での診療をサポートしてきた。
病床数の減少前の役割	出田眼科病院で手術を受ける患者の術前・術後の入院管理と、症状が安定するまでの外来での経過観察を担ってきた。
病床数の減少後の役割	○眼科治療の全般において入院日数が短縮してきていることや、高齢化の進展等のため外来受診ニーズが高まってきていることを踏まえ、病床を廃止し外来対応に注力したい。 ○眼科疾患と関わりのある診療科の追加等も視野に入れ、地域医療へのさらなる貢献を図る。
病床数減少のスケジュール	令和5年5月1日 3床減少→16床（出田眼科病院へ移設） 令和5年8月1日 休止（管理者退職のため後任を求人中） 令和6年3月31日 16床減少→0床 令和6年4月1日 無床診療所開設
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙 1 のとおり

## 計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	医療法人出田会 呉服町診療所
-------	----------------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		19				19	19
令和元年度病床機能報告	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		19				19	19
令和2年4月1日時点	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		19				19	19
令和5年5月1日時点	許可病床数		16				16	16
	稼働病床数		16				16	16
令和6年3月31日時点(計画完了時) (令和6年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数		0				0	0
	稼働病床数		0				0	0

※対象3区分=高度急性期、急性期、慢性期